

はなぞの

みなみはなえん
南花園だより

第104号・2016年10月



社会福祉法人 貴陽福祉会 特別養護老人ホーム南花園 松戸市河原塚102-8 TEL 047-392-0881 FAX047-392-0882
特別養護老人ホーム第二南花園 松戸市紙敷 1186-8 TEL 047-392-3336 FAX047-392-3366

五年目の第二南花園

社会福祉法人 貴陽福祉会

特別養護老人ホーム 第二南花園



日頃より、貴陽福祉会ならびに第二南花園に対しまして、皆様方の温かいご支援とご協力を賜りまして心より御礼と感謝を申し上げます。

第二南花園は、平成二十四年九月一日の開設以来、先月九月一日で丸四年が経過し、五年目に入りました。この四年間を振り返りま

すと、様々な課題に直面してきましたが、全職員一丸となり高齢者福祉および地域福祉の向上に努めて参りました。現在は、多くの方々のご支援ご協力のお陰で、開設当初からの目標の一つでもあります、地域にひらかれた福祉の拠点としてご利用いただける施設に少しずつではありますが成長しているのではないかと考えております。

さて、先日、九月十九日は敬老の日でございました。敬老の日は、一九六五年に「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し長寿を祝う日」として制定されたそうです。第二南花園でも、同日九月十九日に「祝いだ！祭りだ！食欲の秋

二〇一六」というテーマのもと、「平成二十八年度第二南花園敬老会・秋祭り」が開催されました。午前中に敬老会・午後には秋祭りという、ハードスケジュールではございましたが、入居者・ご家族・ボランティア・地域の方々がたくさん笑顔を見ることができ、職員一同とても幸せな一日を過ごさせていただきました。ご協力くださいました皆様方にこの場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

今般、福祉業界は、深刻な介護人材不足に陥っており、第二南花園もその煽りを受けております。しかし、私達は、どんなに職員不足であろうとも、決して手を抜くことな

くただ、「入居者・利用者の方々のこれまでの生活を継続させたい・笑顔を見たい・ご家族の方々に安心していただきたい」という思いで、日々頑張っております。

五年目を迎えたとは言え、まだまだ未熟なところも多々あるかと存じますが、これからも役職員一同力を合わせ頑張ってまいります

で、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

施設長 下 森 宙



「南花園敬老会」



「南花園夏祭り」

南花園便り

こんな行事もありました

9/15+16夜



7/16河原中学校合唱部 慰問



8/3・6 祝し中華



8/6 松戸花火大会見学



8/17 園庭花火大会



8月・9月 お盆・お彼岸慰問



9/3 そば打ち



奇数月喫茶コーナー



外食



偶数月誕生会



毎月第1・3日曜日音楽療法



毎月第1・3日曜日茶道



毎月第4水曜日華道



9/29 梨作り



南花園今後の予定

- | | | |
|---------|---------|--------|
| — 11月 — | — 12月 — | — 1月 — |
| ●文化交流会 | ●紅葉狩り | ●初詣 |
| ●焼き芋大会 | ●誕生会 | ●初釜 |
| ●喫茶コーナー | ●クリスマス会 | |
| ●そば打ち | ●餅つき大会 | |

南花園便り

「今年も晴れ！園内最大イベント」
夏祭り



七月三十日（土）毎年恒例の夏祭りが行われました。今年は、長く梅雨が二日前に明け、快晴の中で行う事が出来ました。入所者・利用者の皆様は、法被を着て御神輿の練り歩きから、夏祭りの始まりです。「わっしょい・わっしょい」と声を出して、各フロアを練り回り中庭へ。薄暗くなると、提灯に明かりが灯ります。盆踊りは、大勢の方が参加され盛り上がりました。デイホールでは、模擬店を開き「鶏の照り煮」と「枝豆」が好評で



野菜は完売しました♡

あつちでもこつちでも「美味しい」との声が上がっていました。また、今年は地元で無農薬野菜を栽培している太田原様に直売をお願いして、松戸農産物PRキャラクターの「みのりちゃん」に来て頂きました。皆様にとっても大人気でした。来年はどんなキャラクターが来るでしょうか？ご協力頂いたご家族の皆様、ボランティアの皆様、地域の皆様有り難うございました。来年もまた心よりお待ちしております。

実行委員長 酒井 央日

「演劇・演歌に大盛り上がり」
敬老会



九月十八日（日）敬老会が行われました。今年も、百歳以上の方二名、白寿・米寿・喜寿の方六名に赤いちゃんちゃんこを着て頂きお祝いを致しました。まずは、入所者の皆様による音楽療法で練習をした「長生き音頭」と「幸せのワルツ」を歌いながら、鈴などの楽器を使い演奏をしました。次に、職員による出し物。今年は、時代劇「桃太郎侍」です。職員がアレンジして作成した脚本は、皆様に大変喜ばれ、演技の練習時間が少ない中、一生懸命やった甲斐がありました。本番では、座長を中心によくまとまり、練習の成果が出せたように思います。



皆様から拍手が鳴り止まず大変盛り上がりました。最後は、メインである日本エンカファンレコード所属歌手佐藤盛輝（せいき）様による歌謡ショーです。「最上川旅情」他数曲を披露して頂きました。皆様の席まで握手をして回って下さり、入所者の皆様も大変喜ばれていました。今年は、男性歌手に来て頂いたの、花束を女性の入所者様に渡して頂きました。敬老会が終わると、ご家族との食事会です。入所者の皆様の食事は、厨房職員手作りのお祝い膳です。皆様とても喜ばれ、ほとんどの方が完食されていました。来年も、皆様の元気な笑顔が見られるように、職員も頑張ってくださいと思います。

実行委員長 宮田 彰文



お食事会

祝い膳

平成28年9月19日 第二南花園 敬老会・秋祭りを開催しました

今年も第二南花園では敬老会とお祭りという二大イベントを同日開催！敬愛する皆様の長寿を盛大にお祝いしました。あいにくのお天気の中、ご来園くださった皆様、お力を貸してくださったボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



午前中は敬老会 🎉👴👵 二階・三階それぞれに式典を行い、長寿の節目（米寿など）の方にはちゃんちゃんこも着ていただき、お祝いをしました。

午後は秋祭り 🎆🍁 雨のため屋内ではありましたが、様々な模擬店で食事を楽しみ、壮大な太鼓と華やかな盆踊りで、心も踊る素敵な時間を過ごしました。



こんな行事もありました



こんな行事もありました



介護職員が輝いて見えるのは、どんな時？

キラキラ介護職員番付表

貴陽福祉会
なんでも番付

毎日素敵なのよ

楽しい時は良い顔をしてるよね

1対1だとやっぱり嬉しいわ

横綱	日常生活を支援している時
大関	各種イベントの時
関脇	リハビリ&食事介助の時

密かにブームが来ていると言う噂の介護男子！
 貴陽福祉会には、介護男子も介護女子も大勢いますが、そんな介護職員がキラキラ輝いて見えるのはどんな時なのか!?今回はそんなテーマで、番付にしてみました。
 結果は…本人達には意外かもしれませんが、一番輝いて見えるのは、日々の業務である『日常生活の支援をしている時』でした。入居者の皆様は、さすがに良くわかってくださっていますね！
 皆様も、そんなキラキラ介護職員の仲間になりませんか？
 貴陽福祉会では、介護職員を大募集中です！皆様のご応募、お待ちしております。

第二南花園今後の予定

- | | | |
|---|--|---|
| — 1月 — | — 12月 — | — 11月 — |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 初詣 ● 書き初め ● 誕生会 | <ul style="list-style-type: none"> ● ゆず湯 ● クリスマス会 ● 喫茶コーナー ● 餅つき大会 | <ul style="list-style-type: none"> ● 文化交流会 ● 外食デー ● 紅葉見学 ● 防災訓練(風水害想定) ● 寿司イベント ● 誕生会 |

梨の寄附頂く

八月二十六日、松戸市役所正面玄関にて、松戸市観光梨園組合連合会・梨研究会の皆様より、松戸市特産品の梨を寄附して頂きました。南花園と第二南花園共に二箱ずついただきました。

頂いた梨は、入所者の皆様のおやつとして提供させていただきます。

毎年本当にありがとうございます。

新入職員紹介

— 私達は新たな希望を胸に頑張りますのでよろしくお願い致します —

第二南花園

 東部地域包括支援センター コーディネーター 瀧口 文子	 事務員 六角 浩子	 ユニット型特養 非常勤介護助手 倉橋 良子	 ユニット型特養 非常勤介護員 三浦 沙也佳	 ユニット型特養 介護員 永吉 進	 従来型特養 非常勤介護助手 鎌田 玲地	 従来型特養 非常勤介護助手 田久保 恵美	 従来型特養 介護員 鳴海 裕平
--	-------------------------	--	--	-----------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------

南花園

 特養非常勤看護職員 高野 春江	 特養非常勤介護員 和久井 未佳
-------------------------------	-------------------------------

デイサービス便り

行事予定

11月

焼き芋大会
文化祭
合唱祭

12月

クリスマス会
忘年会
日本舞踊

1月

初詣
お正月遊び
書き初め

「皆さんおはようございます」私のデイサービスの一日の始まりは、この挨拶からスタートします。利用者の皆様も元氣よく「おはようございます」と言ってくると今日も一日楽しく過ごして頂こうと私も気合いが入ります。また、入浴を終えた利用者様の髪を乾かして、セットをした後に「気持ちよかった」と喜んで頂けると嬉しく思います。

一日を通して利用者様と接していくと自分が利用者様の皆様から、パワーを貰っていると感じて実感します。いつまでも皆様にはご利用頂きたいので、皆様にパワーを与えられるよう、私も健康に注意しながらこれからも頑張りたいと思います。

利用者様から元氣を頂いて

介護員 福田 千鶴子



毎年恒例となった、涼しい場所での流しそうめん。今年は、蒸し暑さもあり扇風機を用いて、より快適に行いました。竹も年々長くなり、ゆっくり流れてくるそうめんを皆様熱心に箸ですくい美味しそうに召し上がっていました。

普段食欲のない方でも沢山食べて頂き、たくさん笑顔があふれていました。

「夏真っ盛り」

流しそうめん



昨年大盛況だった納涼会、今年は盆踊りの練習から始め、当日は楽しい出店に、浴衣を着た職員の歌や御神輿の「わっしょい！」と言うかけ声に利用者様の拍手や歓喜の音がデイフロアに響き渡る楽しい三日間でした。

今年は利用者様のご家族も参加され、ボランティアの皆様にも一緒に盛り上げて頂き、夏の楽しい一時を過ごす事が出来ました。

「今年も大盛況」

納涼会

こんな行事もありました



異動

高橋 賢一
 デイサービスセンター南花園
 副主任介護員
 ↓東部地域包括支援センター
 コーディネーター



安全運転管理者が 全国表彰

南花園安全運転管理者の蓑田良隆運転手がこの度、一般社団法人全国交通安全協会より「交通栄誉章緑十字銅章」を受章しました。



平成九年三月三日に入職して以来、無事故無違反の優良運転手で、交通事故の防止と交通秩序の確立に貢献されたことが認められたことにより受章しました。これからも入所者・利用者の送迎等において安全運転を提供されることをお願いいたします。

貴陽福祉会のブログ紹介

貴陽福祉会のホームページ&ブログ是非ご覧ください
要望・お気づきの点ありましたらお気軽にお問い合わせ下さい
検索は「南花園」で。下記のブログアドレスからもどうぞ↓↓
<http://blog.canpan.info/kiyouhukusikai/archive/56>

ヨーロッパ海外研修 (ドイツ・オーストリア)に参加

生活相談員 松山栄子

七月六日から七月十三日迄の八日間、ヨーロッパ海外研修に行つて参りました。オーストリア国ウィーン市からの補助金で運営する公営施設は、産まれてから亡くなる迄の生活をしっかり支えています。リハビリを受けて在宅に戻す意識の高さと、高齢者の「人生を楽しむために食べる」事を大切にしているのがダイエツトはしないそうです。なぜなら、介護国全体に障害者も多く敗戦国の色強いため、障害者も労働者も貴族のように生活して欲しいと考えています。ユーロ圏内の住民移動と人権問題は大きいですが、また、高齢者の身体不自由による自殺が社会問題となっています。要支援者が重度にならない為の老健的役割を重視しているのが特徴は0人だそうです。

ドイツ国ミュンヘン市では、在宅支援を重んじているのでヘルパーが施設に在在して、地域に派遣できるシステムになっています。カトリック教会の運営も多く、ターミナルに対しては、神父がいて、ミサで親しい方々が見送る事ができています。入所者で作る評議会があり、施設の全てのことについて自己決定できるようにしています。また、ホームドクター制度があり、施設入所しても継続して訪問診療を受けることができ、安心して生活を送つてもらえる環境を整えています。現実には人材不足で、徴兵制度があった時には介護施設で働くボランティアを受け入れていましたが、六年前より中止した事で雑務等が増えて介護施設には人が少ないそうです。

戦争で何万人もの犠牲者が葬られている建物があり、その反省を踏まえ、シリアからの住民を多く受け入れて入っています。私は、国際情勢にも疎く、日本で平和に暮らすのが当たり前だと思つていましたが、広い視野を持ち世界にも目を向けなくてはならないと思つていました。



保育室便り

公園にあそびに行きました



お部屋の中も楽しいよ



夏の思い出 水遊び



編集後記

七十二候は一つの候を約五日に分け、季節の変化を表した物なので、野分のように期間が長い又は、突然起こる現象は表わせないので、つまり「野分来たりて稲倒る」とか「大鯨(おおなまず)跳ね瓦落つ」はありません!

七十二候は一つのお候を約五日に分け、季節の変化を表した物なので、野分のように期間が長い又は、突然起こる現象は表わせないので、つまり「野分来たりて稲倒る」とか「大鯨(おおなまず)跳ね瓦落つ」はありません!
七十二候は一つのお候を約五日に分け、季節の変化を表した物なので、野分のように期間が長い又は、突然起こる現象は表わせないので、つまり「野分来たりて稲倒る」とか「大鯨(おおなまず)跳ね瓦落つ」はありません!
七十二候は一つのお候を約五日に分け、季節の変化を表した物なので、野分のように期間が長い又は、突然起こる現象は表わせないので、つまり「野分来たりて稲倒る」とか「大鯨(おおなまず)跳ね瓦落つ」はありません!

四季秋(番外編 野分) 勝手コラム

皆様いかがお過ごしでしょうか?七十二候で秋は「八月八日〜十一月七日頃」まで、「涼風(すずかぜ)至る」日中暑くても夕暮れの風に涼しさを感じ始めるから、「楓(もみぢ)つた」(黄ばむ)紅葉が深まって行くまでです。
秋と言えは芸術や行楽、スポーツなどもありますが、菊の花を飾り長寿を願う「重陽(ちようよう)の節句」や「十五夜のお月見」実った稲穂(紅葉や栗に梨きのこや、ぶどう狩りなど)もありますね!
ですが天気の良い日はかりではなく、そう台風(たいふう)の季節でもあります。昔でいう野分(のわか)ですが七十二候にはありません。なぜ? 野分は立春から二百十日(にひゃくにじゅう)の頃に吹く強風の事で、農家の大厄日(おおいやく)現在だと九月一日〜九月十日頃になり、実際の八月下旬〜九月上旬頃ではなく、特に大厄日としているのは、この時期に天候が荒れると、実の入り始めた稲が倒れたりして、作物に被害が出るため、注意を喚起しているのではないかとのことです。
七十二候は一つのお候を約五日に分け、季節の変化を表した物なので、野分のように期間が長い又は、突然起こる現象は表わせないので、つまり「野分来たりて稲倒る」とか「大鯨(おおなまず)跳ね瓦落つ」はありません!

「人として 人間らしく生きるために 佛教心をもって 伴にくらしませよう」